

令和5年度 建築構造設計講習会開催のご案内

本講習は鉄骨造と鉄筋コンクリート造建築物の構造計算書の具体的な内容を例示しながら、設計上あるいは審査上注意すべき基本的な事項について解説するものです。経験の浅い構造設計者や行政・審査機関の構造審査担当者など、構造設計について学びたいとお考えの皆様を対象にオンラインセミナーとして開催します。

1. 開催(予定)日時

2023年5月24日(水)、6月21日(水)、7月19日(水)、8月23日(水)、
10月25日(水)、11月22日(水)、12月20日(水)、2024年1月24日(水)
いずれも、午後3時00分～(60分～90分程度)

2. 開講形式：Zoomによるオンラインセミナー

3. 講習プログラム

	講習内容	内容キーワード
第1回(5/24)	構造計算の基本	荷重・外力 / 架構形式と応力・変形 / 耐震計算のフロー
第2回(6/21)	S造の一次設計	S造建築の特徴 / 荷重計算 / 解析モデル / 応力計算 / 大梁・柱の設計
第3回(7/19)	S造の二次設計	層間変形角 / 剛性率・偏心率 / 保有水平耐力 / 崩壊形とDs
第4回(8/23)	S造設計上の留意点	冷間成形角形鋼管 / 柱脚 / 保証設計(横補剛・保有耐力接合) / 使用上の支障
第5回(10/25)	RC造の一次設計	RC造建築の特徴 / 荷重計算 / 解析モデル / 応力計算 / 大梁・柱の設計
第6回(11/22)	RC造の二次設計	保有水平耐力 / 崩壊形とDs / 保証設計(せん断・付着破壊) / 雑壁の影響
第7回(12/20)	RC造設計上の留意点	ピロティ架構の設計 / 付帯架構の変形追随性 / 屋上・壁面突出部等の設計 / ねじり
第8回(R6/1/24)	基礎の構造設計	地盤と基礎形式 / 地耐力 / 杭の設計 / 地盤の液状化 / 擁壁の設計

※ 講師はいずれも当センターの判定部長(下舞)が担当します。

4. 講習テキスト(参考図書)

受講にあたり、予めご準備いただくテキストはありませんが、本講習は下記①～③の図書をもとに構成しています。

- ① 2020年版 建築物の構造関係技術基準解説書(全国官報販売協同組合発行)
- ② JSCA版 S建築構造の設計 第2版(オーム社発行)
- ③ JSCA版 RC建築構造の設計 第2版(オーム社発行)

5. 受講料：無料

6. 受講申込から受講までの流れ

(1) セミナーの受講申し込み

こちら↓から受講登録してください。(メールアドレス必須)

講習会案内のホームページ (<https://kjc.or.jp/seminar230524/>)



(2) 『申込受付メール』の受信

受講登録完了後(1 営業日以内)に受講番号をメールにて通知します。

(3) 『ID 通知メール』の受信

各セミナー前日にミーティング ID(数字)とパスワードを受講登録者にメールにて通知します。

(4) オンラインセミナーへの入室

セミナー当日 14:45 から入室できます。ミーティング ID と受講番号(もしくはお名前でも可)を入力し、入室してください。

【注意事項】

- 当日使用する機器へ Zoom アプリを事前ダウンロードしてください。(必須)
- 安定したインターネット接続の下で、また Zoom, OS, ブラウザは最新の状態にて受講してください。
- カメラやマイクは必要ありませんが、使用される場合、マイクはオフにして受講してください。
- なお、Zoom アプリの使い方などの問い合わせについては対応できませんので、ご了承ください。

7. 問い合わせ先

公益財団法人鹿児島県住宅・建築総合センター 判定課

〒892-0838 鹿児島市新屋敷町 16 番 228 号

TEL: (099)224-4549 / FAX: (099)226-3960

E-mail: hantei@kjc.or.jp